

## 地域人材育成コース教育プログラムについて

地域志向型入試により入学した学生は、所属する学科・コース毎に定められた単位を修得するとともに、P 1 3 9以降の地域人材育成コース教育プログラムに従って科目を履修し、単位を修得しなければなりません。なお、修得した単位は卒業要件単位に含めることができます。

また、地域未来協創本部が開催する、正課外の各種セミナーに積極的に参加してください。

## 生物資源科学部における地域人材育成コースに関する取扱要項

(平成28年1月27日生物資源科学部長決裁)

[令和3年3月17日最終改正]

(趣旨)

第1条 この要項は、島根大学における地域人材育成コースに関する取扱要項(平成26年12月25日学長決裁。以下「取扱要項」という。)第7条の規定に基づき、生物資源科学部における地域人材育成コースの教育プログラムに関し、必要な事項を定めるものとする。

(育成する人材像)

第2条 生物資源科学部における地域人材育成コースでは、学科等ごとに、以下の各号に掲げる人材を育成する。

### 一 生命科学科

山陰地域を取り巻く現状や生物相に興味を持って深く理解し、ライフサイエンスやバイオテクノロジーに関する基礎学力と技術を修得することで培った生命科学に関する基礎学力と論理的な思考力を使って、主体的に地域社会の発展や課題解決に貢献できる人材を育成する。

### 二 農林生産学科

作物生産・畜産・園芸・農業経済・森林・林業に関する幅広い知識と技術をフィールドでの活動や講義を通じて学修し、農林水産業が基幹となっている山陰地域において産官学と連携して農林水産業とそれを取り巻く地域社会の課題解決や振興に貢献できる人材を育成する。

### 三 環境共生科学科

環境調和型社会の構築を目指し、土・水・生物などの資源の調査・評価、及び、生態環境を総合的に保全・管理するための知識と技術を習得し、社会に貢献できる人材、中でも山陰地域に魅力を感じ、地域社会の持つ豊かさや課題を深く理解し、地域社会の活性化に貢献できる人材を育成する。

(教育プログラム)

第3条 教育プログラムは、次のとおりとする。

- 一 ベースストーン科目
- 二 キャップストーン科目
- 三 地域貢献インターンシップ
- 四 地域人材育成コースセミナー

(履修資格及び修了要件等)

第4条 前条の教育プログラムの履修資格、構成する授業科目、履修方法及び修了要件単位数等並びに取扱要項第10条に規定する修了認定証書を交付できる要件等については、別紙に定めるところによる。

(事務)

第5条 地域人材育成コースに関する事務は、自然科学系事務部において処理する。

(雑則)

第6条 この要項に定めるもののほか、教育プログラムの実施に関し、必要な事項は別に定める。

附 則

この要項は、平成28年4月1日から実施する。

附 則

この要項は、平成29年4月1日から実施し、平成29年度入学生から適用する。

附 則

- 1 この要項は、平成30年4月1日から実施し、平成30年度入学生から適用する。
- 2 平成29年度以前の入学生については、改正後の島根大学生物資源科学部におけるCOC人材育成コースに関する取扱要項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この要項は、平成31年4月1日から実施し、平成31年度入学生から適用する。
- 2 平成30年度以前の入学生については、改正後の島根大学生物資源科学部におけるCOC人材育成コースに関する取扱要項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 (令和2年2月19日一部改正)

- 1 この要項は、令和2年4月1日から実施し、令和2年度入学生から適用する。
- 2 令和元年度以前の入学生については、改正後の島根大学生物資源科学部におけるCOC人材育成コースに関する取扱要項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 (令和3年2月17日一部改正)

この要項は、令和3年2月17日から実施する。

附 則 (令和3年3月17日一部改正)

- 1 この要項は、令和3年4月1日から実施し、令和3年度入学生から適用する。
- 2 令和2年度以前の入学生については、改正後の生物資源科学部における地域人材育成コースに関する取扱要項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別紙

## 教育プログラム（6単位以上）

### 履修資格

本プログラムの履修資格は、次のとおりとする。

- 一 地域志向型入試を経て令和3年度以降に入学した者。

### 修了要件

次の要件をすべて満たすこと。

- 一 所属する学科・コースの卒業要件を満たすこと。
- 二 下記履修表により、ベースストーン科目から2単位以上、キャップストーン科目から2単位以上及び地域貢献インターンシップから1単位以上をそれぞれ修得し、合計6単位以上を修得すること。

### 構成する授業科目及び履修方法

- 一 所属する学科・コースの履修表により履修すること。  
なお、履修年次等は年度ごとに配付する「授業科目一覧」を参照すること。
- 二 地域人材育成コースの趣旨を理解し、積極的に教養育成科目を修得するよう心掛けること。
- 三 地域未来協創本部が開催する、正課外の地域人材育成コースセミナーに積極的に参加すること。
- 四 下記履修表に掲げられた授業科目は、卒業要件単位に含めることができる。

生命科学科

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択
ベース ス ト ー ン 科 目	入門科目/ 学際分野	スタートアップセミナー	2	2	/	/
		発展科目/ 学際分野	イノベーション創成基礎セミナーI	2		
	イノベーション創成基礎セミナーII		2	/		
	島根学		2			
	中山間地域フィールド演習		2			
	ジオパーク学入門		2			
	社会人力養 成科目		島根の企業と経済			2
	専門教育科目	生命科学基礎セミナー I	2			2
		生命科学基礎セミナー II	2	2		
合 計				8 以上		

履修上の注意

- 一 選択の\*から履修することを推奨する。

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択
キャ ッ プ ス ト ー ン 科 目	教 養 目 的 科 目	社会人力養 成科目	地域課題解決プロジェクトA	2	/	*
			地域課題解決プロジェクトB			
	専門教育科目	食品機能学	2	2		
		水圏・多様性生物学実験 I	2			
		水圏・多様性生物学実験 II	2			
		臨海実習III	1			
	合 計					2 以上

履修上の注意

- 一 選択の\*から履修することを推奨する。

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択
地 域 貢 献 イ ン タ ー ン シ ッ プ	教 養 目 的 科 目	社会人力養 成科目	地域共創インターンシップA	2	/	1
			地域共創インターンシップB	2		
			地域共創インターンシップC	4		
	専門教育科目	就業体験I	1			
		就業体験II	1			
	合 計					

農林生産学科資源作物・畜産学コース

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択
ベース ス ト ー ン 科 目	入門科目/ 学際分野	スタートアップセミナー	2	/	/	*
		発展科目/ 自然科学分野	汽水域の科学（入門編）			
	発展科目/ 学際分野	イノベーション創成基礎セミナーI	2	2		
		イノベーション創成基礎セミナーII	2	/		*
		島根学	2			
		中山間地域フィールド演習	2			
		ジオパーク学入門	2			
		地域づくり-地域教育力と地域活動の実際-	2			
	社会人力養 成科目	島根の企業と経済	2			
	専門教育科目	農林生産基礎セミナー	2	2		
農業生産の基礎		2	2			
生物資源と農学		2	/	*		
合 計				6 以上		

履修上の注意

- 一 選択の\*から履修することを推奨する。

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択
キャ プ ス ト ー ン 科 目	教 養 目 育 成	社会人力養 成科目	地域課題解決プロジェクトA	2	/	*
			地域課題解決プロジェクトB			
	専門教育科目	農業生産学基礎実験II	2	2		
		資源作物学	2	/		*
		家畜栄養学	2			
		農と食と医療	2			
	合 計					

履修上の注意

- 一 選択の\*から履修することを推奨する。

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択
地 域 貢 献 イ ン タ ー ン シ ッ プ	教 養 目 育 成	社会人力養 成科目	地域共創インターンシップA	2	/	1
			地域共創インターンシップB	2		
			地域共創インターンシップC	4		
	専門教育科目	就業体験I	1			
		就業体験II	1			
合 計				1 以上		

農林生産学科園芸植物科学コース

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択			
ベース ス ト ー ン 科 目	入門科目/ 学際分野	スタートアップセミナー	2	/	/	*			
		発展科目/ 自然科学分野	汽水域の科学（入門編）				2		
	教養 育 成 科 目	発展科目/ 学際分野	イノベーション創成基礎セミナーI			2	2	/	*
			イノベーション創成基礎セミナーII			2			
		島根学	2						
		中山間地域フィールド演習	2						
		ジオパーク学入門	2						
		地域づくり-地域教育力と地域活動の実際-	2						
	社会人力養 成科目	島根の企業と経済	2						
	専門教育科目		農林生産基礎セミナー			2	2	/	/
		農業生産の基礎	2	2					
		生物資源と農学	2	/	*				
合 計				6 以上					

履修上の注意

- 一 選択の\*から履修することを推奨する。

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択
教 養 育 成 科 目	社会人力養 成科目	地域課題解決プロジェクトA	2	/	/	*
		地域課題解決プロジェクトB				
専 門 教 育 科 目		農業生産学基礎実験II	2	2	/	/
		果樹園芸学	2			
		野菜園芸学	2			
		植物利用化学	2			
		農と食と医療	2			
合 計				2 以上		

履修上の注意

- 一 選択の\*から履修することを推奨する。

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択
教 養 育 成 科 目	社会人力養 成科目	地域共創インターンシップA	2	/	1	/
		地域共創インターンシップB	2			
		地域共創インターンシップC	4			
専 門 教 育 科 目		就業体験I	1	/	/	/
		就業体験II	1			
合 計				1 以上		

農林生産学科農業経済学コース

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択必修	選択		
ベース ストーン 科目	入門科目/ 人文社会科学分野	山陰の歴史-近世・近現代-	2	/	/	*		
	入門科目/ 学際分野	スタートアップセミナー	2					
	教養育成 科目	発展科目/ 学際分野	イノベーション創成基礎セミナーI	2		2	/	*
			イノベーション創成基礎セミナーII	2				
		島根学	2					
		中山間地域フィールド演習	2					
	社会人力養 成科目	島根の企業と経済	2					
	専門教育科目	農林生産基礎セミナー	2	2				
合 計				4 以上				

履修上の注意

- 一 選択の\*から履修することを推奨する。

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択必修	選択
キャ ップ ストーン 科目	教 科 目 育 成	社会人力養 成科目	2	/	2	/
		地域課題解決プロジェクトA				
	地域課題解決プロジェクトB					
	専門教育科目	農業経営学	2		2	
地域経済学	2	2				
合 計				6		

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択必修	選択
地域 貢献 イン ター ン シ ッ プ	教 養 育 成 科 目	社会人力養 成科目	2	/	1	/
		地域共創インターンシップA				
		地域共創インターンシップB	2			
	地域共創インターンシップC	4				
	専門教育科目	就業体験I	1			
就業体験II		1				
合 計				1 以上		



農林生産学科森林学コース

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択必修	選択		
ベース ストーン 科目	入門科目/ 学際分野	スタートアップセミナー	2	/	/	*		
	教養 育成 科目	発展科目/ 学際分野	イノベーション創成基礎セミナーI			2	2	/
			イノベーション創成基礎セミナーII			2		
			島根学			2		
			中山間地域フィールド演習			2		
			ジオパーク学入門			2		
			フィールドで学ぶ「斐伊川百科」			2		
	社会人力養 成科目	島根の企業と経済	2					
専門教育科目	農林生産基礎セミナー	2	2	/				
合 計				4 以上				

履修上の注意

- 一 選択の\*から履修することを推奨する。

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択必修	選択	
キャ ップ ストーン 科目	教 科 養 育 成 科目	社会人力養 成科目	地域課題解決プロジェクトA	2	/	/	
			地域課題解決プロジェクトB				
	専門教育科目	森林学実習	1	/			
		森林調査実習	2				
		山村経済学	2				
		林業技術実習 I	1				1
		林業技術実習 II	1				1
合 計				2 以上			

履修上の注意

- 一 選択の\*から履修することを推奨する。

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択必修	選択
地 域 貢 献 イ ン タ ー ン シ ッ プ	教 科 養 育 成 科目	社会人力養 成科目	地域共創インターンシップA	2	/	/
			地域共創インターンシップB	2		
			地域共創インターンシップC	4		
	専門教育科目	就業体験I	1	1		
		就業体験II	1			
合 計				1 以上		

環境共生科学科

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択								
ベース ス ト ー ン 科 目	教養育 成 科 目	入門科目/ 学際分野	スタートアップセミナー	2	/	/	*							
		発展科目/ 学際分野	イノベーション創成基礎セミナーI	2			2	/	/	*				
	イノベーション創成基礎セミナーII		2	/			/				/			
	島根学		2									/	/	/
	中山間地域フィールド演習		2											
	社会人力養 成科目	島根の企業と経済	2	/			/	/						
	専門教育科目	環境共生科学基礎セミナー	1						1	/	/	/		
合 計				5 以上										

履修上の注意

- 一 選択の\*から2単位履修すること。

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択												
キャ プ ス ト ー ン 科 目	教養育 成 科 目	社会人力養 成科目	地域課題解決プロジェクトA	2	/	/	2											
		地域課題解決プロジェクトB						/	/	/								
	専門教育科目	天敵利用学	2	/							/	/						
		植物保護学	2										/	/	/			
		地域計画学	2													/	/	/
		バイオマス利用学	2															
	合 計							2 以上										

科目区分		授業科目名	単位数	必修	選択 必修	選択						
地 域 貢 献 イ ン タ ー ン シ ッ プ	教養育 成 科 目	社会人力養 成科目	地域共創インターンシップA	2	/	/	/					
			地域共創インターンシップB	2				/	/	/		
			地域共創インターンシップC	4							/	/
	専門教育科目	就業体験I	1	/								
		就業体験II	1								/	/
合 計				1 以上								